

	■ 所属	■ 職名
	総合理工学科 建築学系	教授
	■ 氏名	
	年縄 巧 (Takumi Toshinawa)	
	■ 研究分野	■ 研究分野キーワード
	構造工学・地震工学・維持管理工学、地盤工学	地震工学、耐震工学、工学地震学
■ 研究テーマ		
地震国である我が国は、構造物の倒壊・損傷により多くの地震被害を経験している。地震被害は構造物の耐震性や地震動の強さに大きく関係する。本研究室は、地震被害を軽減するために、都市構造物や地盤の振動特性の調査や地域の地震危険度評価を行っている。具体的には、3次元振動台を用いた構造物の振動実験、建物や地盤上における地震観測、高感度地震計を用いた建物や地盤の振動観測、コンピュータによる構造物や地盤の数値解析、GISによる都市域の地震危険度マップの作成を行っている。		
■ 文献		
☐ カリフォルニア州立大学サンディエゴ校図書館の振動特性 明星大学理工学部紀要 35-44 201103 (大学・研究所等紀要) ☐ 東京都八王子周辺で現れる周期2秒弱の強震動 日本地震工学会大会2011梗概集 432-433 201111 (学術雑誌) ☐ 特殊な平面・立面形状を持ったRC建築物の振動特性 第13回日本地震工学シンポジウム講演概要集 2848-2855 201011 (学術雑誌) ☐ 建物内鉛直アレー記録の上下動成分の相関と位相差 日本地震工学会・大会-2008梗概集 (早川崇) 50-51 200811 (学術雑誌) ☐ 藤沢駅ペDESTリアンデッキ・歩道橋の振動特性 明星大学理工学部紀要 (鈴木博之) 61-68 200703 (大学・研究所等紀要) ☐ 常時微動記録を用いた甲府市中心部の地震危険度評価 第12回日本地震工学シンポジウム論文集 (西村拓也) 110-113 200611 (学術雑誌) ☐ Stress Estimation of Patterned Films using a High-energy Electron Beam J. Vac. Sci. Technol. (F. Mizuno) 200411 (学術雑誌) ☐ 甲府盆地の強震アレー観測がとらえたローカルサイトエフェクト 明星大学理工学部紀要 143-148 200403 (大学・研究所等紀要) ☐ 甲府盆地の反射法測線における常時微動測定 土木学会地震工学論文集 (井上真哉, 米山直樹) 200312 (学術雑誌) ☐ アンケート調査および微動観測による横浜市鶴見区での細密震度分布の推定 土木学会論文集 (松田裕, 翠川三郎, 阿部進) 101-108 200110 (学術雑誌) ☐ 横浜市高密度強震計ネットワーク観測点における強震動と常時微動のスペクトル特性の比較 土木学会論文集 (西田秀明, 翠川三郎, 阿部進) 193-202 200001 (学術雑誌) ☐ 建物振動が周辺地盤の地震動に与える影響 東京工業大学土木工学科研究報告 (佐々木理, 翠川三郎) 23-32 199909 (大学・研究所等紀要) ☐ 1923年関東地震の際甲府盆地において生じた被害分布の一解釈 土木学会論文集 (小池一之, 山口亮, 山中浩明, 栗田勝実) 69-78 199907 (学術雑誌) ☐ 震源域毎に分類した首都圏南西部における工学的基盤からの入射波スペクトルの特性 土木学会論文集 (渡部義之, 小林孝至, 内山泰生) 121-130 199904 (学術雑誌) ☐ 地震観測・常時微動観測に基づくローム台地と沖積低地の地盤震動特性の比較 土木学会論文集 (山崎宏晃) /612, 265-274 199901 (学術雑誌) ☐ Evaluation of the Distribution of Ground-motion Characteristics in Santiago, Chile 第10回日本地震工学シンポジウム概要集 (Rafael RIDDELL, Ernesto CRUZ, Francisco GAJARDO) 559-564 199811 (学術雑誌) ☐ 1995年兵庫県南部地震の際大阪府豊中市で観測された強震記録の復元 地震 (赤澤隆士, 香川敬生) 337-340 199712 (学術雑誌) ☐ Distribution of ground-motion intensity inferred from questionnaire survey, earthquake recordings, and microtremor measurements-A case study in Christchurch, New Zealand, during the 1994 Arthurs Pass earthquake Bulletin of Seismological Society of America (J. John TABER, John B. BERRILL) 356-369 199704 (学術雑誌)		

■ 解説・総説
■ 著書 ☐年縄 巧・他共著. 地震動のローカルサイトエフェクター- 実例・理論そして応用 - 土木学会, 2005, 334p ☐The 1995 Hyogoken-Nanbu Earthquake -Investigation into damage to civil engineering structures- Committee of Earthquake Engineering, Japan Society of Civil Engineers (共著) 1996 ☐年縄 巧・土木学会耐震工学委員会 編. 1993年釧路沖地震震害調査報告. 震害調査シリーズ2, 土木学会, 1994, 407p ☐年縄 巧・他共著. ロマプリータ地震震害調査報告. 土木学会耐震工学委員会, 1990, 424p
■ 招待講演
■ 主な研究設備等 ☐3次元振動台 ☐強震観測装置 ☐高感度振動計測システム ☐水平加力試験装置 ☐可搬式起振器